

## 2009Jリーグ U-13 大会概要

### 1. 目的

「レベルの拮抗した長期的なリーグ戦」を実施し、試合出場機会の少ない U-13 年代を中心とした選手の育成、強化を図る。

### 2. 本大会の位置づけ

J F A が推進している育成年代のリーグ戦整備を協同で進めていくために、「J リーグ U-13」は、年間を通じた理想的なリーグ戦として構築する。さらに、U-13 年代にいる可能性を秘めた多くの選手に、より良いゲーム環境を提供するために、リーグ戦参加対象チームを J クラブ及びクラブユース連盟、中学校へと広げて実施する。

将来的には J F A と J リーグ協同で支援体制を整え、リーグ戦全体を支え「リーグ戦文化の醸成」を図る。

### 3. 名称

2009 J リーグ U-13

### 4. 主催

財団法人日本サッカー協会／社団法人日本プロサッカーリーグ（J リーグ）

### 5. 主管

社団法人日本プロサッカーリーグ

### 6. 協賛

未定

### 7. 参加資格

7-1. 協会への3種登録が完了した選手

7-2. 原則として、1996年（H8）4月2日以降の出生者を対象とする。

7-3. クラブ申請をした中より、4種年代の選手の出場も可。

### 8. 大会方式

別紙「2009J リーグ U-13 大会方式一覧表」参照

### 9. 競技規則

試合は、すべて国際サッカー連盟（F I F A）および協会の競技規則に従って、実施される。

但し、選手の交代については、別途定める。

### 10. 大会期間

10-1. 大会期間は、2009年4月～2010年3月とする。

10-2. 大会期間内に出場チーム間で日程を定め試合を行う。

## 11. 試合方式

- 11-1. 試合方式および勝敗の決定  
60 分間（前後半各 30 分）の試合を行い、勝敗が決しない場合は引分けとする。
- 11-2. 勝点は、以下の通りとする。
  - ①勝利 : 3 点
  - ②引き分け : 1 点
  - ③負け : 0 点
- 11-3. 順位の決定は、リーグ戦が終了した時点で、勝点の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点が同一の場合は、以下の順序より順位を決定する。
  - ①得失点差
  - ②総得点数
  - ③当該チーム間の対戦成績（イ. 勝点、ロ. 得失点差、ハ. 総得点数）
  - ④抽選

## 12. 表彰

- 12-1. 年間表彰として、Jリーグは優勝チームに優勝シャールを授与する。
- 12-2. 個人賞として、本大会を通じて以下の賞をグループごとに選考し、記念品を授与する。
  - ①MVP賞として、最多MVPポイント獲得者に記念品を授与する。  
但し、MVPポイント算出方法は、別途定める。
  - ②得点王として、最多得点者に記念品を授与する

## 13. 審判員

- 13-1. 審判員については、3 審制をとり、主審 1 名および副審 2 名とする。
- 13-2. 審判員については、ホームチームが、原則として協会登録の 4 級以上の審判員を手配する。  
但し、当該チームに所属するものが主審、副審をすることを認める。
- 13-3. 審判員の手当て等は、以下の通りとする。
  - ①手当て : 主審 3,000 円、副審 2,500 円
  - ②交通費 : 2,000 円
  - ③但し、本大会出場チームに所属するものが主審および副審を担当した場合は、手当て、交通費はない。

## 14. 公式記録

- 14-1. ホームチームは、所定の公式記録用紙により、試合記録を作成し、試合終了後、内容確認のため主審および両チームの監督の署名をうける。
- 14-2. ホームチームは、公式記録作成後、JリーグU-13事務局へすみやかにFAXしなければならない。

## 15. 費用負担

ホームチームは、試合の開催に要する以下の経費を負担する。

- ①人件費
- ②競技場使用料（照明使用料を含む）
- ③その他運営に係わる費用

以上